

『笑顔あふれる魅力ある学校を目指して』  
～学校・家庭・地域の連携を基盤として～

### 【2024第六日暮里小テーマ】

#### 「学校の主役はわたしたち！」笑顔あふれる学校を子供たちの手で！

子供たちはやがて、様々な人とのつながりの中で、何かを成し遂げようとしながら生きていくこととなります。将来、子供たちが、自分らしく力を発揮できるように、本校は、

- 子供たちが主体的に活動し、達成感や満足感を得られる場所でありたい。
- 子供たちが多様な「人」「もの」そして「できごと」中で、たくさんの経験を積むことができる場所でありたい。
- 子供たちが「人の役に立つ喜びと自信」「自分を信じられる喜び」を得られる場所でありたい。

と、考えます。

うまくいかないこともたくさんあるでしょう。子供たちの主体的な活動を重視しつつ、教職員が子供たちを支えていくことで、それは失敗ではなく、かけがえのない経験になります。

子供たちが自分と異なる「人・もの・できごと」と多く出会い、それを承認し合い、課題を解決していくことができる。そんな学校を目指します。

### 学校をつくる「土台」①

#### 単学級の強みを生かす「六日おとなチーム」

6年間同じクラス。これは大きな「強み」です。子供たちが互いの個性を認めるようになり、尊重するようになり、持ち味を生かしていくようになります。合意形成をしながらどんな課題にも立ち向かっていく、強い絆で結ばれた「こどもチーム」がつくられます。

自分を生かして、人を生かす。人を生かして、自分が生きる。人を大切にして、自分も大切にされる。「六日こどもチーム」がよいチームになれるよう、教職員・保護者・地域の「六日おとなチーム」で応援しましょう。こどもチームもおとなチームも、みんな仲間です。

#### 【教職員・保護者・地域以外にもこんな方々が「おとなチーム」のメンバーです】

- 区教育委員会      ○区子ども家庭総合センター
- スクールサポーター（荒川警察署）
- 近隣幼稚園・保育園      ○区立小学校・中学校
- スクールカウンセラー      ○スクールソーシャルワーカー      ○登校サポートスタッフ
- 学校評議員及び地域の皆様
- 寺子屋講師      ○体験学習講師      等

## 学校をつくる「土台」②

子供たちの主体性重視→居場所づくり・絆づくり・心理的安全性の重視

子供たちが「まず、やってみる！」・・・それを

- 「自分の言動への反応・反響を実感する喜び（自己効力感）」
- 「人の役に立つ喜びと自信（自己有用感）」
- 「自分を信じられる喜び（自己肯定感）」

へと、つなげていきましょう。そのために教職員は以下のように取り組みます。

☆「チャレンジ(・V・)イネ!!」「失敗(o^-^o)ドマイ」の姿勢で子供たちを応援します。

☆ 児童相互に友達のよさを認め合う場、活躍できる場をつくります。

→「特別活動」（学級活動、学校行事、委員会活動、クラブ活動）の校内研修を実施。

## 学校をつくる「土台」③

学び合い、高め合う教職員チーム 気持ちそろった教職員チーム

「子供たちを育てたい」という気持ちをもって指導・支援をします。

- 子供たちの立場になって、授業改善をしよう
- 子供たちの立場になって、児童理解をしよう
- 子供たちの立場になって、指導・支援をしよう

そのために・・・

- 積極的に研修に参加して、六日小の子供たちのために有益な情報を持ち帰り、教職員チームの指導力を高めます。
- 学び合って高め合える「教職員 OJT」を実施します。
- 「平時の生活指導」を重視しつつも、有事の際には丁寧で迅速な対応を組織的行います。
- 児童の「よさ」「強み」を、教職員と保護者と共有します。

## 開校100周年に向けて

「100周年の主役は私達だった!」「100周年の時に私は在校生でね・・・」

子供たちにとっての一生の思い出、一生の誇りにしたい。

「自らすすんで」「仲間と一緒に」「あらゆる課題を解決して」「やり遂げる」

100周年を、最高の学習機会にします。

どのような教育活動を行い、どんな力を子供たちにつけていくのか。具体的な方策は、別紙「令和6年度 めざす児童像と教育活動の重点について」をご参照ください。

荒川区立第六日暮里小学校 学校経営方針②  
令和6年度 めざす児童像と具体的な教育活動について

校長 福多 信仁

教育目標	めざす児童像	具体的な教育活動
すすんで学ぶ子供	主体的に学ぶ	<b>【本物体験】</b> 体験型学習の拡充 地域教材・人材の活用、東京2020レガシー等例) 商店街職業体験、雅楽、江戸里神楽、書道、そろばん、折り紙、琴、鼓笛隊、なわとび、短距離走、生き物、プログラミング、報道、ボディーパーカッション、アンプティーサッカー 等 <b>【漢検チャレンジ】</b> 全児童が漢字検定を受験
	協働的に学ぶ	<b>【学び合える授業】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>一人一人の考えを共有できる授業づくり（ICT活用）</li> <li>話し合い活動・対話的な学習の充実</li> </ul>
	論理的思考を高める	<b>【プログラミング的思考】</b> プログラミング体験学習（校内研修）
	情報を活用する 情報を発信する	<b>【2つの学校図書館の活用】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>「六日小学校図書館活用ノート」「マイ辞書」の活用</li> <li>学習内容と関連する図書がいつでも手元にある環境づくり</li> <li>新聞を活用した学習の推進</li> <li>国語科の言語活動として「調べる学習コンクール」全児童参加</li> </ul> <b>【ICTの効果的な活用】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>ICT活用スキルの向上（校内研修）</li> <li>プレゼンテーションスキルの向上</li> </ul>
心豊かな子供	人間関係を形成する 学級・学校づくりに 参画する	<b>【「役立つ喜び」の実感】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>清掃活動・委員会活動・ボランティア活動 等</li> </ul> <b>【子供たちによる「集団をつくる活動」の活性化】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>校内研究「特別活動」（学級活動、児童会活動、クラブ活動等）</li> <li>縦割り活動（異年齢間の活動）の充実</li> <li>問題の発見→話し合いの計画→話し合い→準備→実践→振り返りのサイクルを意識した学級活動</li> </ul> <b>【いじめは許さない】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>いじめの早期発見・早期対応</li> <li>いじめ防止教育、SNSルール、情報モラル教育</li> </ul>
	基本的な生活習慣を 身に付ける	<b>【六日しぐさ】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>「ルール」＜「マナー」の指導</li> <li>学校生活、学習、健康、給食、宿泊についてのスタンダード</li> </ul> <b>【めざせ3名人】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>「あいさつ名人」「靴揃え名人」「廊下歩き名人」</li> <li>「どうして大切なのか？」の理解</li> </ul>

心豊かな子供	異文化を理解し、 尊重する	<b>【英語教育】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>国際コミュニケーション能力の向上を図る授業実践</li> <li>外国人英語指導員との連携</li> </ul> <b>【伝統・文化理解教育】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>雅楽鑑賞教室、俳句学習</li> <li>六日小伝統・文化ノートの活用</li> </ul>
	自他の生命を 尊重する	<b>【命を大切にできる心の涵養】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>一人一鉢栽培</li> <li>SOSの出し方教育</li> </ul>
	障害について 理解する	<b>【特別支援教育】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>ユニバーサルデザイン教育の理解と実践（校内研修） 全ての児童が楽しく学び合える授業づくり</li> <li>校内研修会の実施 密な連携を図る「チーム特支」</li> <li>スクールカウンセラーが監修する、ソーシャルスキルトレーニングの効果的な実施</li> </ul>
	よりよく生きるための 基盤をつくる	<b>【道徳科の学習】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>「生命を大切にできる心」「友達に親切にすること」を重視した授業</li> <li>道徳授業地区公開講座の実施</li> </ul>
元気な子供	体力の向上を図る	<b>【仲間とともに】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>体育科ゲーム領域、ボール運動領域の授業改善（校内研修）</li> <li>運動遊びの重視（校内研修）</li> </ul> <b>【自分のからだに向き合う】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>水泳指導業務委託（スポーツクラブN A S 西日暮里）</li> <li>すすんで運動に取り組むカードの活用 （水泳・なわとび・持久走・鉄棒等）</li> <li>「からだによいこと・わるいこと」の理解 （体育科保健領域学習、保健指導、食育等）</li> </ul>